

会員各位

岐阜県病院薬剤師会
会長 伊藤 善規

第 267 回岐阜県病院薬剤師会研修会開催のご案内

拝啓

時下、先生におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。
さて、下記のとおり研修会を開催しますので、奮ってご参加頂きますようご案内致します。

敬具

記

日時：平成 24 年 3 月 10 日（土）午後 2 時 30 分より
場所：長良川国際会議場 4 階 大会議室

岐阜市長良福光 2695 - 2 Tel (058) 296 - 1200

【内容】 総合司会 朝日大学附属村上記念病院 薬局 杉山 雄司

1、 会長挨拶

2、 病院紹介

「岐阜ハートセンター」 岐阜ハートセンター薬剤部 芦川 直也 先生

3、 教育講演

1. 当院における外来化学療法室での取り組み

社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 外来化学療法室 野々垣智子 先生

2. 医療用医薬品に関する公正競争規約

その 1 公取協と飲食提供等に関する 新ルールについて

その 2 学会関連の公正競争規約について

医療用医薬品製造販売業公正取引協議会 中部支部

参加費：薬剤師会会員 500 円 非会員 2000 円

* 当研修会は岐阜県病院薬剤師会研修制度及び日本薬剤師研修センター研修制度に該当する研修会です。

主催 岐阜県病院薬剤師会

岐阜ハートセンター 病院紹介

岐阜ハートセンター 薬局 芦川 直也

当院は、愛知県豊橋市にある豊橋ハートセンターおよび名古屋市東区にある名古屋ハートセンターの系列病院であり、2009年2月に開院した循環器専門病院である。病床数は60床、医師は12名(循環器内科9名、心臓血管外科3名)所属しており、平均在院日数5.8日であり、主な実績(2011年)は経皮的冠動脈形成術(PCI)1006件、開心術・人工血管置換術は142件である。

薬局スタッフは薬剤師3名、調剤助手1名で構成されており、主な業務として外来処方せん1日平均120枚(院内処方率約98%)の調剤、薬剤管理指導(約250件/月)を行っている。また、開院して3年を経過し、薬剤師の業務も軌道に乗りつつあるため、学術活動も少しずつではあるが実施している。

今回、このような機会を頂いたので、当院において薬剤管理指導の中心的な業務であるPCI施行患者への介入の現状と、今年度に学会等で発表した **dabigatran** および **tolvaptan** についての当院でのデータを示したいと考える。

当院における外来化学療法室での取り組み..

○野々垣智子¹、松本利恵²、川口雅裕³

社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 外来化学療法室¹、薬剤部²、診療部³

【はじめに】近年、がん治療の現場では、様々な環境因子や高齢化社会の到来、新薬の開発に伴い、外来化学療法が行われる機会が増加している。当院では、外来化学療法を受けた患者の継続治療、看護を行いながら、地域連携を含むチーム医療としての円滑な多職種連携の足がかりとするべく、クリニカルパス(以下、パス)の要素を盛り込んだ自己管理ノートを試作し活用しているののでここに報告する。

【当院での取り組み】当院の外来化学療法室は、平成21年8月の創設以来、レジメンに応じて2種類の化学療法パスを用い月平均40例(年間約400例)の患者に対し化学療法を行っている。平成22年12月より「自己管理ノート」の活用を開始した。この「自己管理ノート」は、病院から在宅においても安心安全な継続治療を受けることを保ちながら、がんサバイバーとしてのQOL維持向上を目指し、さらに継続看護やセルフケア支援ができることを目的としている。入院及び外来化学療法を受けた患者に、薬剤投与日から全身状態や注意すべき事象、その他気づいたことなど、自己モニタリングしたことを記入してもらい、医療スタッフとの情報共有、異常の早期発見や対応ができるツールとしている。作成当初は内容が複雑で不便であり、またサイズ的な問題もあり改良を行ったところ、現在は、パスの要素を盛り込み、簡潔に記載できるように変更し、ハンディーサイズにしていくことで治療日に持参してもらいやすくなった。その結果、患者からの満足度も得られているとともに、スタッフからも評価を得ている。

【考察】化学療法を行うにあたっては、患者にかかわるスタッフの一貫したプロセス管理や、治療の効果判定、副作用における標準化された基準であるCTCAE(v3.0)が重要視されている。当院の化学療法パスはこの要素を盛り込み、多職種間の役割分担と情報共有や副作用など有害事象の早期発見、対応などにも活用している。また、外来化学療法は限られた時間内で治療を行い、その日に在宅へ戻ることから、在宅における患者本人の自己モニタリングが大切である。今後、「自己管理ノート」をさらに有効活用し、地域連携と継続治療、看護を目指し地域全体で患者サポートした化学療法を進めていきたい。

学術講演会のご案内

謹啓

時下、先生におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、このたび下記のとおり学術講演会を開催させていただき運びとなりました。
ご多忙中誠に恐縮に存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようご案内申し上げます。

謹白

記

日時：平成 24 年 3 月 10 日（土）午後 4 時 30 分より

場所：長良川国際会議場 4 階 大会議室

岐阜市長良福光 2695-2 TEL (058) 296—1200

■製品紹介

『 脂質異常症治療の最新の知見について 』

アストラゼネカ株式会社 メディカルリエゾン 上田 全彦

■特別講演

座長 岐阜県病院薬剤師会 会長 伊藤 善規 先生

『 仮題 薬剤師業務の大きな飛躍を願って 』

日本病院薬剤師会

会長 堀内 龍也 先生

共催 岐阜県病院薬剤師会
アストラゼネカ株式会社

※ 講演会終了後、グループディスカッションを計画しております。